景　気　動　向

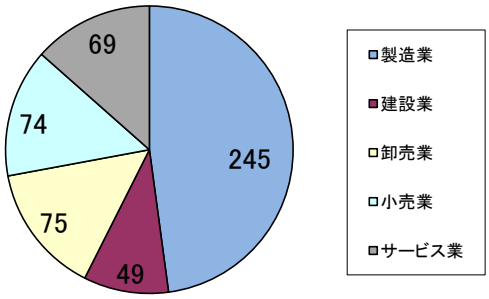
業況はわずかに改善。
先行きは製造業、非製造業で横ばいの見通し。

●調査時点 令和8年10月調査（8年9月末時点）
●対象企業 800社
●回答企業 512社（回答率：64．0%）
（製造業245社、建設業49社、卸売業75社、
小売業74社、サービス業69社）
●調査時期 四半期毎〈3，6，9，12月末時点〉

DI（Diffusion　Index）値とは、景気の動きをとらえるための指標であり、良化と回答した企業の割合から、悪化と回答した企業の割合を減じた数値。

回答企業

製造業	245
建設業	49
卸売業	75
小売業	74
サービス業	69



＜全 産 業＞

全産業の業況DI（▲12.6）は、前回（▲22.6）に比べ（10）ポイントの改善を示した。
業種別では製造業の業況DI（▲4.1）は、前回（▲9.1）に比べ（5）ポイントの改善を示した。
建設業の業況DI（▲40.8）は、前回（▲37.3）に比べ（3.5）ポイントの悪化を示した。
卸売業の業況DI（▲29.4）は前回（▲35.1）に比べ（5.7）ポイントの改善を示した。
小売業の業況DI（▲18.9）は前回（▲38.5）に比べ（19.6）ポイントの改善を示した。
サービス業の業況DI（1.5）は前回（▲24.7）に比べ（26.2）ポイントの改善を示した。

【3ヵ月先見通し】
〈業況〉今回＝令和8年9月末
全産業では今回（▲12.6）から3ヵ月先（▲15.1）と2.5ポイントの悪化を見通している。
製造業では今回（▲4.1）から3ヵ月先（▲7.7）と3.6ポイント悪化を見通している。
建設業では今回（▲40.8）から3ヵ月先（▲24.5）と16.3ポイントの改善を見通している。
卸売業では今回（▲29.4）から3ヵ月先（▲21.3）と8.1ポイントの改善を見通している。
小売業では今回（▲18.9）から3ヵ月先（▲29.7）と10.8ポイントの悪化を見通している。
サービス業では今回（1.5）から3ヵ月先（▲11.5）と13ポイントの悪化を見通している。

■全産業の主要4項目DI値

	業況	売上	採算	資金繰り
9月末時点	−12.6	−9.5	−23.0	−14.9
6月末時点	−22.6	−15.5	−32.1	−15.8
前回比	10.0	6.0	9.1	0.9

■全産業の業況

業況	9月末時点	6月末時点
良化	19.0	15.1
悪化	31.6	37.7
DI値	−12.6	−22.6
前回比	10.0	−8.9

9月末時点からみた全産業の業況3か月先の見通し

業況3か月先見通し	
良化	10.9
悪化	26.0
DI値	−15.1

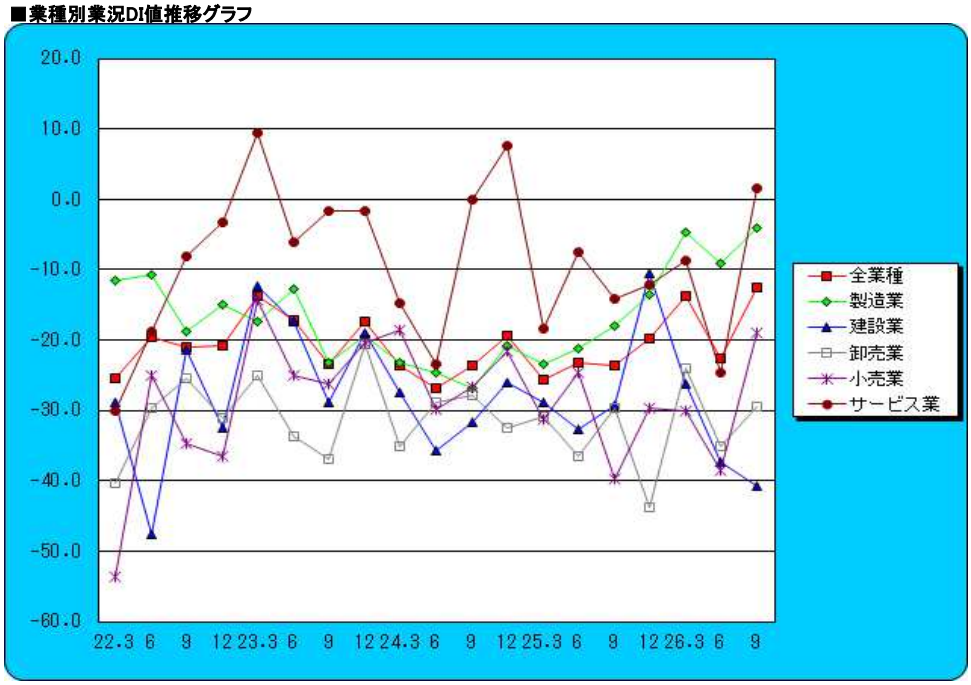
■製造業の業況

業況	9月末時点	6月末時点
良化	23.7	22.1
悪化	27.8	31.2
DI値	−4.1	−9.1
前回比	5.0	−4.5

■非製造業の業況

業況	9月末時点	6月末時点
良化	14.6	9.3
悪化	35.2	43.0
DI値	−20.6	−33.7
前回比	13.1	−11.5

■業種別業況DI値推移グラフ



＜製造業＞

業況DI値	
今　回	−4.1
先行き	−7.7
前回比	5.0

対象企業	375
回答企業	245

採算でわずかに改善、業況・売上・資金繰りで横ばいを示した。

〈業況〉
- ・大幅改善・・・・・・・「酒造」
- ・改善・・・・・・・・・・「織物」、「プラスチック」
- ・わずかに改善・・・「食料品」、「縫製」、「窯業・土石」、「金属」、「一般機械」、「電気機器」
- ・わずかに悪化・・・「木材・木製品」、「印刷」、「鉄鋼・非鉄」、「輸送用機器」
- ・悪化・・・・・・・・・・「ニット」、「精密機器」

〈採算〉
- ・大幅改善・・・・・・・「酒造」
- ・改善・・・・・・・・・・「織物」、「縫製」、「金属」
- ・わずかに改善・・・「木材・木製品」、「印刷」、「窯業・土石」、「一般機械」、「電気機器」、「輸送用機器」、「プラスチック」
- ・横ばい・・・・・・・・・「食料品」
- ・わずかに悪化・・・「鉄鋼・非鉄」
- ・悪化・・・・・・・・・・「ニット」、「精密機器」

〈資金繰り〉
- ・改善・・・・・・・・・・「織物」、「縫製」
- ・わずかに改善・・・「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「金属」、「電気機器」
- ・横ばい・・・・・・・・・「一般機械」、「輸送用機器」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化・・・「食料品」、「酒造」、「ニット」、「木材・木製品」、「印刷」
- ・悪化・・・・・・・・・・「精密機器」

【3ヵ月先見通し】

業況・売上・採算・資金繰り全てで横ばいを見通している。

〈業況〉
- ・改善・・・・・・・・・・「織物」、「ニット」
- ・わずかに改善・・・「食料品」、「木材・木製品」、「窯業・土石」、「鉄鋼・非鉄」、「輸送用機器」
- ・横ばい・・・・・・・・・「縫製」、「精密機器」、「プラスチック」
- ・わずかに悪化・・・「印刷」、「金属」、「一般機械」、「電気機器」
- ・悪化・・・・・・・・・・「酒造」

〈資金繰り〉
- ・改善・・・・・・・・・・「織物」、「精密機器」
- ・わずかに改善・・・「食料品」、「木材・木製品」、「鉄鋼・非鉄」、「輸送用機器」
- ・横ばい・・・・・・・・・「縫製」、「印刷」、「窯業・土石」、「金属」
- ・わずかに悪化・・・「酒造」、「ニット」、「一般機械」、「電気機器」、「プラスチック」

自由意見

製造業

○ 売値を上げたことにより販売数量が減少し、売上高はほぼ横ばいとなったり、外食産業は厳しい状況にある。【食料品】
○ 原材料の単価が高騰している。【酒造】
○ 衣料品は99%が輸入品で、国内生産はわずか1%という状況にあり、国内の衣料品産業を取り巻く環境は厳しい。あらゆる面で改善・改革を進めているものの、容易には進まない状況にある。それでも雇用を守るため、取り組みを続けていく必要がある。【縫製】
○ 資材価格の高騰により、受注を取り消す物件が顕著に増加している。【木材・木製品】
○ 米国とイランの紛争によるペルシャ湾封鎖の影響により、資材価格の上昇や入荷時期の遅延・不安定化が生じており、採算性や生産計画、資金繰りに大きな影響が生じている。【木材・木製品】
○ 中東情勢の影響により、原材料や商品の調達が困難な状況となっている。【木材・木製品】
○ AIの普及などにより、紙に印刷する需要が大幅に減少している。【印刷】
○ 公共土木工事の減少に加え、稼働日数の減少、仕入金額、借入金利の上昇、人件費の増加等、経営環境は悪い状況です。【窯業・土石】
○ 金やプラチナの地金相場が下落傾向にあり、金・プラチナ製品の売上げが大きく鈍化している。【鉄鋼・非鉄】
○ 1年ほど前から景況は良化で、AIやデータセンター関連がさまざまな業界を牽引している。一方で、大手企業との取引では価格転嫁が進まず、利益率が改善しないため、賃上げの原資を確保できていない。【一般機械】
○ 仕入価格が毎月のように上昇する一方、取引先への価格転嫁が進まず、物価高騰に価格の値上げが追いついていない。利益は確保できているものの、経費の支払が先行し、資金繰りは厳しい状況にある。【一般機械】
○ 仕事量は増加傾向にある。採算も都度見直しをかけており、人件費の上昇にも対応できている。【一般機械】
○ 最低賃金の大幅な上昇により、人件費や社会保険料等の負担が増加し、経営環境を圧迫している。【電気機器】
○ 最低賃金の上昇により、経営環境が悪化している。【電気機器】
○ 売上は改善している一方、人手不足により一定以上の売上拡大対応は難しい状況にある【輸送用機器】

＜建設業＞

業況DI値	
今　回	−40.8
先行き	−24.5
前回比	−3.5

対象企業	67
回答企業	49

業況・採算で横ばい、売上・資金繰りでわずかに悪化を示した。
〈業況・資金繰り〉
・横ばい・・・・・・・・・「土木」
・わずかに悪化・・・「建築」
〈採算〉
・横ばい・・・・・・・・・「土木」、「建築」

【3ヵ月先見通し】
業況・売上・採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを見通している。
〈業況〉
・改善・・・・・・・・・・・「建築」
・横ばい・・・・・・・・・「土木」
〈資金繰り〉
・わずかに改善・・・「土木」
・横ばい・・・・・・・・・「建築」

自由意見

建設業

○ 人口が減少し、売上も減少している。【土木】
○ 従業員不足により事業規模の縮小を検討している。【土木】
○ 同業者の廃業が進み、受注に関する話もなく、先行きの見通しが立たない状況にある。また、相談したいことが多岐にわたり、何を相談すべきか整理できない状況にある。【建築】
○ 大手企業と比較して中小零細企業の経営環境は厳しく、今後倒産が増加することが懸念される。【建築】
○ 受注が減少する中、従業員の高齢化により施工に時間を要し、人件費負担が増加していることから、厳しい経営状況となっている。【建築】
○ 悪化傾向が続いているが、打開策を検討している。【建築】

＜卸売業＞

業況DI値	
今　回	−29.4
先行き	−21.3
前回比	5.7

対象企業	115
回答企業	75

業況・採算でわずかに改善、売上・資金繰りで横ばいを示した。
〈業況〉
・改善・・・・・・・・・・・「機械器具」
・わずかに改善・・・「青果物」、「建築材料」
・横ばい・・・・・・・・・「飲食料」
・わずかに悪化・・・「鮮魚」、「その他」
・悪化・・・・・・・・・・・「衣服」
〈採算〉
・改善・・・・・・・・・・・「衣服」、「その他」
・わずかに改善・・・「青果物」、「機械器具」、「建築材料」
・わずかに悪化・・・「飲食料」、「鮮魚」
〈資金繰り〉
・改善・・・・・・・・・・・「青果物」、「その他」
・横ばい・・・・・・・・・「衣服」
・わずかに悪化・・・「飲食料」、「建築材料」
・悪化・・・・・・・・・・・「鮮魚」、「機械器具」

【3ヵ月先見通し】
業況・売上・採算・資金繰り全てでわずかに改善を見通している。
〈業況〉
・改善・・・・・・・・・・・「衣服」、「鮮魚」、「建築材料」
・わずかに改善・・・「飲食料」
・わずかに悪化・・・「青果物」、「機械器具」、「その他」
〈資金繰り〉
・改善・・・・・・・・・・・「飲食料」、「鮮魚」
・わずかに改善・・・「機械器具」、「建築材料」
・横ばい・・・・・・・・・「青果物」
・わずかに悪化・・・「その他」
・悪化・・・・・・・・・・・「衣服」

自由意見

卸売業

○ 仕入単価が毎月上昇しており、経営環境は悪化している。【衣服】
○ 円安の進行により輸入単価が上昇しているほか、仕入単価や人件費も上昇しており、各種コストの上昇が続いている。【衣服】
○ 飼料代や雛代がさらに値上がりしており、コスト負担が増加している。【飲食料】
○ 人件費は上昇しているものの、消費は伸び悩んでいる。【飲食料】
○ アミューズメント関連の取引先の業況は堅調に推移している。【飲食料】
○ 仕入先が農家、販売先が市場であるため、近年の天候不順に加え、人件費や資材費、運賃の高騰により、経営は大変厳しい状況となっている。【青果物】
○ 受注が減少する中でも人員確保のためには賃金の引上げが必要となっている。一方、賃金や社会保険料等の増加分を販売価格に転嫁することは難しく、経営の負担となっている。【青果物】
○ 取引先企業で、廃業する事業者が出てきている。【機械器具】
○ 大きな修理案件が1件発生したことにより売上高は一時的に増加したが、業況全体に大きな変化はない。【機械器具】
○ 米価が高かった過去2年間は業況も良好であったが、米価の低下により離農者が増加することが懸念される。また、仕入単価が上昇しているものの、販売価格への転嫁が進んでいない。【その他】

＜小売業＞

業況DI値	
今　回	−18.9
先行き	−29.7
前回比	19.6

対象企業	138
回答企業	74

業況・売上・採算・資金繰り全てでわずかに改善を示した。
〈業況〉
・改善・・・・・・・・・・・「飲食料」、「自動車販売」、「家具・建具」
・わずかに改善・・・「衣料」、「その他」
・横ばい・・・・・・・・・・「家電品」
・わずかに悪化・・・「中小スーパー」
〈採算〉
・改善・・・・・・・・・・・「その他」
・わずかに改善・・・「自動車販売」
・横ばい・・・・・・・・・・「飲食料」、「家電品」、「家具・建具」
・わずかに悪化・・・「中小スーパー」、「衣料」
〈資金繰り〉
・改善・・・・・・・・・・・「飲食料」
・わずかに改善・・・「中小スーパー」、「衣料」、「その他」
・横ばい・・・・・・・・・・「家具・建具」
・わずかに悪化・・・「家電品」
・悪化・・・・・・・・・・・「自動車販売」

【3ヵ月先見通し】
採算・資金繰りで横ばい、業況・売上でわずかに悪化を見通している。
〈業況〉
・わずかに改善・・・「中小スーパー」、「衣料」
・横ばい・・・・・・・・・・「家電品」
・わずかに悪化・・・「飲食料」
・悪化・・・・・・・・・・・「自動車販売」、「家具・建具」、「その他」
〈資金繰り〉
・改善・・・・・・・・・・・「衣料」
・わずかに改善・・・「家電品」
・横ばい・・・・・・・・・・「中小スーパー」、「飲食料」、「自動車販売」、
「家具・建具」
・悪化・・・・・・・・・・・「その他」

自由意見

小売業

○　仕入単価の上昇に伴い販売単価も上昇しており、また、売上はほぼ横ばいとなっている。【中小スーパー】

○　米の卸売・小売が売上の半数以上を占めており、連日の報道にもあるように米穀業界は極めて厳しい。【飲食料】

○　金利の上昇局面において、借入環境は厳しくなることが懸念される。【飲食料】

○　物価高騰の影響により、インテリア用品や家具などは購入の優先順位が下がり、買い控えの傾向にある。【家具・建具】

○　金利上昇に伴い新築住宅の着工件数が減少し、それに伴って家具の需要も減少している。また、物価高の影響により、家具の買替え需要も低迷している。【家具・建具】

＜サービス業＞

業況DI値	
今　回	1.5
先行き	−11.5
前回比	26.2

対象企業	105
回答企業	69

業況で改善、売上・採算でわずかに改善、資金繰りで横ばいを示した。
〈業況〉
・改善・・・・・・・・・・・「観光旅館」、「タクシー」、「運送」
・わずかに改善・・・「自動車整備」、「情報サービス」、「その他」
〈採算〉
・改善・・・・・・・・・・・「観光旅館」、「その他」
・わずかに改善・・・「運送」、「情報サービス」
・横ばい・・・・・・・・・「タクシー」
・わずかに悪化・・・「自動車整備」
〈資金繰り〉
・わずかに改善・・・「観光旅館」、「運送」、「情報サービス」、「その他」
・横ばい・・・・・・・・・「タクシー」
・悪化・・・・・・・・・・・「自動車整備」

【3ヵ月先見通し】
資金繰りで横ばい、業況・売上・採算でわずかに悪化を見通している。
〈業況〉
・わずかに改善・・・「タクシー」
・横ばい・・・・・・・・・「自動車整備」、「情報サービス」
・わずかに悪化・・・「運送」、「その他」
・悪化・・・・・・・・・・・「観光旅館」
〈資金繰り〉
・わずかに改善・・・「運送」、「自動車整備」
・横ばい・・・・・・・・・「情報サービス」、「その他」
・わずかに悪化・・・「観光旅館」、「タクシー」

自由意見

サービス業

○　原材料費や水道光熱費、人件費の上昇により、採算確保が難しくなっている。一方、販売価格を引き上げると、客足の減少が懸念され、価格転嫁も容易ではない。【旅館・ホテル】

○　燃料価格の高騰に加え、人手不足が続いている。【運送】

○　仕入単価や諸経費は増加しているが、作業単価の見直しや新規顧客の増加により、今年度は改善傾向にある。【自動車整備】